

ファインバブル生成器SIOによる エミュールファインバブルシャワーならではの特徴Q&A

【Q1】 他社のファインバブルシャワーとエミュール ファインバブルシャワーは何が違うのですか？

【A】 バブルのサイズ、数量、発生方法が異なり、水がお肌に「浸透しやすい」ことです。

【Q2】 シャワーの水がお肌に浸透しやすいと何がいいのですか？

【A】 シャワーの水がお肌に「浸透しやすい」ことで、毛穴や角質層にも浸透しやすくなりますので、洗浄効果が上がります。

【Q3】 どうして、エミュール ファインバブルシャワーの水はお肌に浸透しやすい状態になっているのですか？

【A】 シャワーヘッドのグリップ部分に内蔵されている、SIO(特許技術)を水が通過することで、ウルトラファインバブルやマイクロバブルが発生し表面張力が小さくなるからです。

【Q4】 表面張力が小さくなると、お肌に浸透しやすくなるのはどうしてですか？

【A】 表面張力が小さいと個体表面(毛穴、お肌、髪など)に対する親和性(付着しやすさ)が高まり、浸透しやすく(濡れやすくなる)からです。逆に表面張力の大きい個体は濡れにくく浸透しにくくなります。

【Q5】 普通の水と比較して、エミュール ファインバブルシャワーから出た水の表面張力ってどの位小さいの？

【A】 普通の水の表面張力は約72mN/m、SIOを通した水は約62～65mN/mで、約15%～20%小さくなります。

※「mN/m」(読み方:ミリニュートンパーメートル)は表面張力を表す単位です。

【Q6】 水が浸透しやすい(濡れやすい)ってどういう事ですか？

【A】 言葉では説明しにくいので、画像で説明します。下の写真の左側はSIO(特許技術)を通して、テーブルに水を落とした時、右側はSIOを通さない水をテーブルに落とした時の画像です。

左側の画像は、SIOを通ったことで、表面張力が小さくなり浸透しやすく(濡れやすくなる)ためテーブルに対して、万遍なく、均一に水が広がっています。さらに、テーブルの上での水の流れも全く違います。

